

GOVERNOR'S **MONTHLY LETTER**

10

2010-2011
ガバナー月信



国際ロータリー第2510地区

2010-2011年度ガバナー

佐々木 正丞 MASATSUGU SASAKI

〒060-0042

札幌市中央区大通西11丁目4 大通藤井ビル7F

TEL (011)207-2510 FAX (011)207-2512

E-mail : rid2510@nifty.com

<http://www.ri2510.gr.jp>

2010-2011年度
国際ロータリーテーマ

「地域を育み、大陸をつなぐ」
Building Communities Bridging Continents



国際ロータリー第2510地区 2010-2011年度



- I クラブの活性化、会員増強に向けて、CLPの導入検討をしよう
- II 地域ニーズを踏まえて、地域密着の奉仕活動を実践しよう
- III ロータリー財団の理解を深めて協力支援をしよう
「毎年一人100ドル」を協力しよう



ガバナーメッセージ「真のロータリアン」	1
職業奉仕月間にあたって「四つのテストを思う」	2
米山月間に寄せて	3
米山記念奨学事業について	4
米山学友について	5
地区大会来訪 RI会長代理のご紹介／ガバナー・ノミネー候補者推薦のお願い	6
ニューオーリンズ国際大会のご案内（第一報）	7
公式訪問報告	8
新入会員のご紹介／訃報	11
ロータリー財団寄付、米山寄付／文庫通信	12
地区カレンダー（10月・11月）	13
出席率・会員数	14



真のロータリアン

国際ロータリー第2510地区

2010-2011年度 ガバナー **佐々木正丞**

(札幌RC)

ロータリーは、1905年の2月23日木曜日に、わずか4人の仲間が始まりました。「一人一業種で親睦を深める会を作る」という設立趣旨から生まれ、2週間に1度のペースで会合が開催されました。最初のクラブ定款は1906年1月に誕生し、「会員の職業上の利益の増進」、そして、「親交と社交のクラブに普通付帯する望ましい事柄の増進」と、たった2つの条文だったようです。したがって、初期のロータリーは、会員の相互扶助による結びつきを重視した、友好親睦団体の様相を呈していました。

利己的な互惠主義のクラブへの入会を拒絶したドナルド・カーターにより、再考させられたポール・ハリスは、クラブ定款の改正をし、1906年に第3条として「シカゴ市の最善の利益を振興し、会員間に市民としての誇りと忠誠の精神を鼓舞すること」という条項を加えました。以降、ロータリーは奉仕の理念とともに発展拡大を遂げるようになりました。

1923-24年度のRI会長に就任したガイ・ガンディカー氏が1915年に採択された「ロータリーの道徳律」を踏まえて、理論及び教育委員会委員長として1916年にまとめた「ロータリー通解」では、高度な職業倫理と奉仕理念を提唱され、当時はロータリアンのバイブルとまで称されていたようです。この中では「He Profits Most Who Serves Best」と「Service, Not Self」の標語が使用され、自己滅却の奉仕として理解されるようになりました。

この中で、彼は、「ロータリアンはロータリーからそれぞれの職業分野に送られた代表者である。それぞれの職種にロータリーの理念たる職業倫理と奉仕とを普及させることによって、各会員の属する職種全体を向上させることが出来る。」とまで述べております。

また、彼は次のような意味のことを言っております。「ロータリアン」とは、ロータリーの例会で、自らを高め、そして自らの職業分野に戻ってロータリーの理想を広めていく、それが真のロータリアンである、そういうことをやらずに、単に昼食会というようなことで出席している会員は、「ロータリークラブの会員」と呼び、「ロータリアン」と呼ぶことはできない、と。

決議23-34の第1条には、「ロータリーは、基本的には一つの人生哲学であり、それは利己的な欲求と義務、及びこれに伴う他人のために奉仕したいという感情との間に常に存在する矛盾を和らげようとするものである。(後略)」とうたわれておりますが、倫理性の高い職業を営むことによって信頼を得ることができ、結果的に永続的な職業と利潤を得ることになるというものです。ロータリーは利己と利他との調和を自分の職業を通じて実践するよう求めているのであります。

時は100年以上経過し、時代は変わり、ロータリーの組織規模も大きくなり、組織形態や奉仕活動の内容もその時代に応じた姿に柔軟に対応していかなくてはなりません。ロータリーの理念は不変であります。

今月は、職業奉仕月間および米山月間です。皆さんもロータリーについて、私とともに今一度、原点に戻って考えてみませんか。真のロータリアンになってみようではありませんか。



四つのテストを思う

地区職業奉仕委員会

委員長 **山本 雅昭**

(苫小牧北RC)

「四つのテスト」がロータリーに採用されてすでに半世紀になりますが、元はハーバート・テラーが自己の会社のモットーとして商売上の行為の基準として、つまりお金儲けの心構えとして用いていたものであります。

ロータリーでは、「四つのテスト」をロータリーの綱領に沿った行為を成しているかを見極める水準としています。では、それが正しく正義であると言えるのか、あるいは、すべての状況においても正義といえるのか少し考えて見たいと思います。我々が正義について考える時、幸福の最大化、自由の尊重、美徳の促進という三つの理念により思索すると言われていますが、この理念はそれぞれ正義に関しては異なる考え方を提示しており、それが正義そのものを複雑にしてしまう元凶ともなっているとも言えます。

ロータリーにおける「四つのテスト」は正義の理念では捉えるべきものではなく、歴史から見ても美徳の促進と言う観点から考えた方が正にぴったりするのではないかと思います。美徳をめぐる議論においては、道徳の力を認めるとしても、道徳の力をつねに優先すべきだと言っている訳ではありません。それは良い社会の土台となる心構えや意識、つまり品位を育むという問題でもあるのではないかと思います。

美徳をめぐる議論の中には、強欲は国家が抑え込むべき悪徳であると言う判断が基本にはありますが、なにが美徳でなにが悪徳かを判断するのは難しく、一体誰が判断するのだろうか。また、美徳に関する判断を法律によって押し付けたりするのは危険であり、国家は中立であるべきで、国がすべきことではないのではないかと。では、正義と不正義、平等と不平等、個人の権利と公共の利益が対立する中で、進むべき道を見つけ出すにはどうすればいいのだろうか。美徳をめぐる考察は個人の作業ではなく、社会全体で取り組むべき試みであり、それには対話する者達が必要となる。その中で、新たな状況に出会い、自分の判断と原則のあいだを行きつ戻りつし、つまり、行動の世界から理性の領域へ移りそして戻る、その動きの中に美徳についての考察が必要なのではないかと考えます。

こんなことを考え、何故「四つのテスト」を唱和し、その意味を各企業内において考察すべきなのかが少し理解できた様に思いました。地区内各クラブの皆さんもこの「四つのテスト」を考察し、少しでも理解に努めていただきたいと思います。

四つのテストは世界各国の言葉で翻訳され、広く活用されていますが、その位置付けに関しては、「いかなる意味においても規則として取り扱われてはならない」と規定されており、人間関係における高度の道徳的水準の向上を図り、それを維持するために奨励されているものであります。



米山月間に寄せて

(財)ロータリー米山記念奨学会

理事 **伊藤長英**

(苫小牧北RC PDG)

1952年に東京RCが発表した「米山基金」は、海外から優秀な学生を日本に招き勉学を支援する奨学事業の構想であり、次第に日本全国の共同事業へと発展しました。二度と戦争の悲劇を繰り返さないために、国際親善と世界平和に寄与したいという、当時のロータリアンたちの強い願いがあったのです。「将来の日本の生きる道は平和しかない。その平和日本を世界に理解させるためには、アジアの国々から一人でも多くの留学生を日本に迎え入れて、平和日本を肌で感じてもらうしかない。それこそ、日本のロータリーに最もふさわしい国際奉仕事業ではないだろうか」（「ロータリー米山記念奨学会史」より）

1967年には、文部省（当時）を主務官庁とする（財）ロータリー米山記念奨学会が設立され、世界に類を見ない日本のロータリー独自の他地区合同奉仕活動となっています。

東京米山友愛ロータリー・クラブの誕生について；今年5月30日にこのクラブの加盟認証状伝達式が、東京のホテルニューオータニにおいて行われ、私も参加してきました。このクラブは、米山学友を中心とした初めてのクラブです。会員数29名（米山学友17名・元ローターアクター2名・一般10名）、平均年齢37歳（男性14名・女性15名）、出身地は、中国9名、韓国8名、日本7名、台湾1名、ベトナム1名、ネパール1名、ラオス1名、アフガニスタン1名です。共通言語は日本語です。学友以外の会員も在日外国人や留学経験のある日本人で構成され、合わせて19もの言語が話せるという国際色豊かなクラブです。

初代会長楊錦華さん（中国）は、「私たちは、助けを必要とする人々の力になりたいという友愛の精神を持ち、世界の懸け橋となるような活動を目指している。会員の若さや国籍の多様さを活かして、奉仕の理想に根差した活動を進めていきたい」と決意を語りました。

第2部では、中国米山学友会初代会長・姫軍さん（1995～97／東京臨海RC）が特別記念講演を行いました。「ロータリーと出会ったことは天命、自分のためだけに生きるのではなく、ここにいるロータリアンのように社会奉仕の精神を持った人間になることを目標とし、今後の長く困難な道のりを一步一步進むことができれば、きっと成功するはず」と結び、万雷の拍手が贈られました。

第3部の祝宴では、米山学友で駐日アフガニスタン臨時代理大使の祝辞もあり、歓談後は、ペンライトが揺れる幻想的な雰囲気の中、「We are the World」の大合唱で幕を閉じました。

このクラブのメンバーの中に、ネパールのギリ・ラム君がおり、彼は室蘭工業大学学部生の時1998～2000年度の米山奨学生でした。私がガバナーの時、1999年5月の地区大会（苫小牧）における“新世代の未来を築くフォーラム”にネパールの国旗を持って参加してくれたという縁があり、この度久し振りに歓談でき楽しいひと時でした。彼は、三井物産戦略研究所に勤務していますが、学生時代から母国ネパールへの奉仕活動を続けており、この会にはネパールの駐日大使も参加して居られました。今後の東京米山友愛RCの健全な発展を心から祈念致します。

ロータリアンの皆さま、米山記念奨学事業への理解を深めて頂くとともに一層のご協力をお願い致します。



ロータリー米山記念奨学事業にご協力をお願いいたします

地区米山記念奨学委員会

委員長 **黒澤 勝昭**

(札幌南RC)

日頃、財団法人ロータリー米山記念奨学会にご理解とご協力をいただき、感謝申し上げます。

財団法人ロータリー米山記念奨学会は、勉学または研究のために来日し、わが国の正規の学校または研究機関に在籍する外国人留学生に対して奨学金を支給し、彼らの留学の目的を支援するとともに、ロータリーの理想とする、国際理解と親善に寄与することを目的としています。

ロータリー米山記念奨学事業とは、全国のロータリアンからの寄附金を財源として、日本で学ぶ私費外国人留学生に奨学金を支給し、支援する国際奨学事業です。

事業の使命は、将来、日本と世界とを結ぶ「懸け橋」となって国際社会で活躍し、ロータリー運動のよき理解者となる人材を育成することです。これはロータリーの目指す“平和と国際理解の推進”そのものです。

事業内容は、①奨学金の支給、②世話クラブ・カウンセラー制度、③ロータリアンと奨学生との交流、④国内外での学友会活動です。

ロータリー米山記念奨学事業の財源は、ロータリアンからの寄附のみで支えられています。しかし、96年をピークに寄附金は減少し続け、2005年4月からは奨学生採用数・奨学金額ともに縮減されています。

第2510地区の寄附実績の状況は表1のとおりです。普通寄附額の平均単価は微増の傾向にありますが、特別寄附額の平均単価、個人平均寄附額は減少の一途をたどっております。全地区の個人平均寄附額は14,475円(2009-10)となっております。今後、地区(73クラブ)の一人当たりの寄附の目標額を普通寄附金年4,000円、特別寄附金年12,000円、合計16,000円を目指して奨学生採用枠の拡大に努力したいと思っておりますので、地区ロータリアンのご理解とご協力をお願い申し上げます。

【表1：寄附実績】

年 度	普通寄附額 平均 @	特別寄附額 平均 @	個人平均 寄 附 額	会 員 数 (1.1)	普通寄附額	特別寄附額	寄附金合計
2009-2010	3,199	7,760	10,959	2,747	8,787,600	21,317,109	30,104,709
2008-2009	3,252	7,459	10,712	2,825	9,189,400	21,074,168	30,263,568
2007-2008	3,241	7,776	11,018	2,913	9,443,895	22,853,101	32,096,996
2006-2007	3,257	8,141	11,398	2,969	9,669,900	24,169,551	33,839,451
2005-2006	3,109	8,667	11,777	3,046	9,470,300	26,401,027	35,871,327
2004-2005	3,068	7,505	10,574	3,135	9,619,200	23,529,725	33,148,925

【表2：地区採用数の変遷】

米山奨学生	2010学年	2009学年	2008学年	2007学年	2006学年	2005学年	2004学年
地区採用数	17	18	19	18	17	16	21

(記事内容はロータリー米山記念奨学事業「豆辞典」(2009-10)等から抜粋しました)





米山学友の活躍を祈り

地区米山学友委員会

委員長 **大石 春雄**

(札幌はまなすRC)

日頃、米山学友会及び、米山学友委員会にご理解とご協力をいただき感謝申し上げます。

お陰様で北海道の学友会は、1998年12月に発足し12年目を迎えました。現在の学友は、110名おり、初代会長である、陳 省仁氏（北海道大学教授・現光塩学園女子短期大学教授・台湾出身）を中心に世代と国境を越え交流の輪を広げております。

米山記念奨学事業は、平和の推進と国際親善を目的に、日本のロータリアンの奉仕によって支えられてきたプログラムです。この、奨学事業の成果は、学友の活躍にあり、母国と日本との架け橋として活躍する人、世界平和推進のために貢献する人、母国に戻りその発展に尽くす人など、米山学友は世界を舞台にさまざまな活躍をしております。

私の所属する、札幌はまなすロータリークラブでも、毎年のように米山奨学生の世話クラブとして、様々な国の奨学生をお世話しておりますが、昨年はとても嬉しい出来事がありました。

2007年4月より1年間お世話しておりました、カーン・アンジュマン・アラヤスミンさん（女性 北海道大学 歯学）は、ご主人も北海道大学の歯学部で学んでおり、家族4人でよくクラブの例会に出席。会員やカウンセラーの佐藤会員夫妻の協力もあり、順調に研究も終了し、奨学期間を終えてバングラディッシュに帰国しました。帰国後も、何度かメールで近況を知らせてくれておりましたが、昨年その奨学生のご主人（ズナイドさん）が例会に訪れ、「バングラディッシュで夫婦で‘北海道デンタルケア’という歯科医院を設立しました。町のRCとJICAと一緒に、子ども達の、目・口のケア活動をしています。ロータリークラブの皆様へ感謝します」と報告。とても嬉しい知らせでした。皆さんのクラブにも様々な嬉しい知らせが届いているのではないのでしょうか。ロータリアンの皆様のご協力があってこそこの活躍であり、米山奨学事業の素晴らしさを実感できる瞬間でもあります。

すでにロータリアンとして活躍している米山学友の話題も耳にしますが、今後さらに増えて様々な場面で活躍していった欲しいものです。

私たち地区米山学友委員会では、これからも米山学友会を応援しサポートしていきたいと思っております。今後とも皆様のご協力をよろしくお願い致します。



カーンさん、佐藤カウンセラーを囲んで

2010-11年度 地区大会来訪 RI会長代理のご紹介

北 清治・信子様 (第2770地区浦和東RC)



「職 歴」

シン建工業株式会社 代表取締役会長
ノースコーポレーション株式会社 取締役会長
財団法人うらわスイミングセンター会長

「ロータリー略歴」

1982年5月6日	浦和東ロータリー・クラブ入会	2009年11月	RI第2760地区、地区大会RI 会長代理
1999～00年度	浦和東ロータリー・クラブ会長		
2002～03年度	第2770地区 第一グループ・ガバナー補佐	2010～11年度	恒久基金日本委員会副委員長
2004～05年度	第2770地区ガバナー	2010～13年度	ARC (ロータリー・コーディネーター補佐)
2007～10年度	ロータリー財団 地域コーディネーター(RRFC)	2005年6月	RI会長賞
2007年11月	RI第2680地区、地区大会RI 会長代理	2008年3月	ロータリー財団功労賞
2008～09年度	2億ドルチャレンジ・ゾーン・ コーディネーター	ロータリー財団	大口寄付者 (Level. 4) ポールハリス・ソサエティ 北清治・信子冠名奨学基金設立 メジャードナー (23)

2013-2014年度 ガバナー・ノミニー候補者推薦のお願い

地区ガバナー 佐々木 正 丞
地区ガバナー指名委員長 酒 井 正 人

2013-2014年度地区ガバナー・ノミニー候補者として適格な会員があり、地区ガバナー指名委員会の審議を希望する地区内クラブは、12月1日必着にて、地区ガバナー指名委員長（地区ガバナー事務所気付）宛、文書（書式任意）をもってご推薦下さい。

なお、地区ガバナー・ノミニー資格条件については、国際ロータリー細則第15条第7節1項～6項及び第8節の資格条件に適していることを要します。

【参考】 国際ロータリー細則第13条（ガバナー指名と選挙）
国際ロータリー第2510地区 地区ガバナー指名委員会規定
（1998-1999年度地区年次大会決議第8号）



ニューオーリンズ国際大会 のご案内(第一報)

地区オン・ツー・ニューオーリンズ委員会

委員長 **矢橋 温郎**
(札幌西RC.PG)

2011年RI国際大会は2011年5月21日から25日にかけてアメリカニューオーリンズで開催されます。当地区オン・ツー・ニューオーリンズ委員会は国際大会のためA、Bの2コースを企画致しました。

Aコースはニューオーリンズ全大会出席を主体としてあります。

Bコースはニューオーリンズからニューヨークとラスベガスを訪れます。

又A、B両コース共に北海道ナイトを企画して居り、日本人朝食会にも参加出来ます。

ご家族お誘い合わせになり参加して世界中のロータリアンと知り合い、新たな成功を見つけませんか。

尚当年は例年より1ヶ月早く5月開催ですので御間違いのないよう御願ひ致します。

尚旅行費用、ホテル等確定する12月中旬には第二報を掲載出来る予定です。

行 程 表

Aコース：国際大会参加とニューオーリンズ6日間（旅行代金の確定は12月中旬を予定）

日次	月日(曜)	都市名	現地時間	交通機関	行 程	朝	昼	夕
1	5/21(土)	新千歳発	07:50	NH2152	国内線にて成田へ		×	機内
		成田着 成田発	09:25 11:05	NH002	出国審査後、空路ニューオーリンズへ (日付変更線通過)		×	機内
		ワシントン着 ワシントン発	10:40 12:20	UA7645	*ワシントンで乗り継ぎ、ニューオーリンズへ			
		ニューオーリンズ着	14:12	専用車	着後：ホテルへ ◆北海道ナイト開催(19時～予定) (ニューオーリンズ泊)	機内	×	×
2	5/22(日)	ニューオーリンズ滞	終 日		◆日本人親善朝食会(自由参加となります) 【開会本会議】 *1回目：12:00～14:30 *2回目：16:30～19:30 (ニューオーリンズ泊)	ホテル	×	×
3	5/23(月)	ニューオーリンズ滞	終 日		◆終日：自由行動 オプションツアーでお楽しみください (ニューオーリンズ泊)	ホテル	×	×
4	5/24(火)	ニューオーリンズ滞	終 日		■終日自由行動又は オプションツアーでお楽しみください (ニューオーリンズ泊)	ホテル	×	×
5	5/25(水)	ニューオーリンズ発	06:39	NH7771	出国手続きを済ませ、シカゴへ			
		シカゴ着 シカゴ発	09:06 10:50	NH0011	シカゴ又は北米内乗継にて帰国の途へ (機中泊)	ホテル	機内	機内
6	5/26(木)	成田着 成田発	13:45 15:25	NH2155	入国手続き後、国内線にて新千歳へ	機内	×	×
		新千歳着	17:00		着後解散			

ご注意：発着時間、交通機関などは変更になる場合がございます。

Bコース：国際大会参加とニューヨーク・ラスベガス8日間（旅行代金の確定は12月中旬を予定）

日次	月日(曜)	都市名	現地時間	交通機関	行 程	朝	昼	夕
1	5/21(土)	新千歳発	07:50	NH2152	国内線にて成田へ			
		成田着 成田発	09:25 11:05	NH002	出国審査後、空路ニューオーリンズへ (日付変更線通過)		×	機内
		ワシントン着 ワシントン発	10:40 12:20	UA7645	*ワシントンで乗り継ぎ、ニューオーリンズへ			
		ニューオーリンズ着	14:12		着後：ホテルへ ◆北海道ナイト開催(19時～予定) (ニューオーリンズ泊)	機内	×	×
2	5/22(日)	ニューオーリンズ滞	終 日		◆日本人親善朝食会(自由参加となります) ◆【市内観光】最初に事前登録をいたします。 「フレンチクォーター徒歩観光」 幽霊屋敷、キャリエハウス、ミルテンベルガーハウス、マダム・ジョンの遺産、ラ・プランシユ・ハウス、セントルイス大聖堂等へご案内。 【開会本会議】 *1回目：12:00～14:30 *2回目：16:30～19:00 (ニューオーリンズ泊)	ホテル	×	×
3	5/23(月)	ニューオーリンズ発 ニューヨーク着	09:35 13:45	CO2532 バス	空路、ニューヨークへ向けて出発 着後：メトロポリタン美術館観光 ◆夕食：ニューヨークの摩天楼を眺めながら (ニューオーリンズ泊)	ホテル	○	○
4	5/24(火)	ニューヨーク滞	終 日	専用バス	【終日ニューヨーク市内観光】 ◆「タイムズスクエア・リンカーンセンター、セントラルパーク・ダコタハウス、ロックフェラーセンター、国際連合ビル、チャイナタウン、自由の女神(フェリー乗船)ウォール街・グラウンド・ゼロ等」 ◆夕食：ディナークルーズ (ニューオーリンズ泊)	ホテル	○	○
5	5/25(水)	ニューヨーク発 ヒューストン ラスベガス着	09:40 12:58	CO422	空路、ヒューストン乗継にてラスベガスへ 着後：アウトレットへご案内いたします その後、ホテルチェックイン (ラスベガス泊)	ホテル	×	×
6	5/26(木)	ラスベガス滞	終 日		【終日自由行動】 *各種オプションツアーでお楽しみください (ラスベガス泊)	ホテル	×	×
7	5/27(金)	ラスベガス発 ロサンゼルス着 ロサンゼルス発	08:50 09:55 12:55	NH7217 (約1時間) NH005	空路、ロサンゼルス経由にて成田へ *ロサンゼルス乗り継ぎ 一路成田へ向けて出発 (機中泊)	ホテル	機内	機内
8	5/28(土)	成田着 成田発 新千歳着	16:25 19:00 20:45	NH2155	入国手続き後、国内線にて新千歳空港へ 着後解散	機内	×	×

ご注意：発着時間、交通機関などは変更になる場合がございます。

公式訪問報告

松前ロータリークラブ

7月24日(土)



7月24日、遠路、当クラブにガバナーの御訪問を戴き、誠に有難く、衷心より感謝申し上げます。

御訪問の目的等貴重なお話を賜り、我々なりに真摯に受けとめ、今後ともロータリーの発展の為、努力をしてゆく所存であります。

さて、公式訪問の際に北海道唯一の城下町に住む者としてお話をさせていただきましたが、ことはならずでしたので、ここに若干補足説明させていただきたいと存じます。

松前藩は米が取れない為に商人がニシン、昆布、数の子その他をもって米と交換し、税金を課して大変豊かになり、石高壱万石といわれていましたが、実際は七~十万石の力を持っていたようです。その証の一つとして京都の公卿さんの娘さんが藩主に嫁いでいますし、藩主の菩提寺にもその名が刻まれた墓もあります。また、クリスチャンの墓も墓地の一画にございます。

ゴローウニンの記念碑建立事業の件ですが、ゴローウニンが幽閉された場所は、ジメジメした湿地であり、二年間も閉じ込められていた為に何度か脱走していますが、その都度捕えられ引戻されていたそうです。御承知の通り、高田屋嘉兵衛との交換で本国に帰りましたが、幽閉された場所は余りに人も通わぬ場所でしたので、松前RCが北海道一の宮徳山大神宮境内に記念碑を建立しました。

札幌大通公園ロータリークラブ

7月26日(月)

2010年7月26日(月)第5グループ『札幌大通公園ロータリークラブ』に佐々木ガバナーと嘉屋ガバナー補佐をお迎えしての例会が行われました。

当日はガバナー・ガバナー補佐・会長・幹事にての懇談会を皮切りに、クラブ協議会が開催されました。

クラブ協議会では初めに、昨年度の会長・幹事・四大奉仕委員長が活動報告をし、次に今年度の会長・幹事・四大奉仕委員長が今年度の活動方針を発表致しました。

佐々木ガバナーのお話の中では、公式訪問中に耳にした各クラブの独自性のお話、また、国際ロータリーの革新的な、大変興味深いお話等を頂き、会員一同聞きっていました。貴重なお話を伺うことが出来、とても有意義な時間を一緒に過ごすことができましたことに感謝しております。



千歳セントラルロータリークラブ

7月27日(火)

7月27日(火)、RI第2510地区ガバナー佐々木正丞様、第7グループガバナー補佐、古川大之様をお迎えしてのガバナー公式訪問例会が開催されました。

通例により会長・幹事会よりスタートし、坂井会長からの歓迎挨拶後、映像による当クラブの近年の活動報告をいたしました。

その後、理事会を開催し、各理事よりの今年度方針の説明を行い、佐々木ガバナーならびに古川ガバナー補佐よりコメントを頂きました。

例会においては、佐々木ガバナーよりの2510地区の今年度方針、RIの状況等のご説明を受けCLPの重要性について改めてご説明を頂きました。最後にガバナーより当クラブの活動についてご賞賛のお言葉を頂き全会員がさらなる活動の活発化を決意いたしました。



蘭越ロータリークラブ

8月2日(月)

8月2日、ガバナー公式訪問の日、前日までの空模様とは違い真夏日となり、天気恵まれました。

午前10時より商工会の会長室で、ガバナー、皆川ガバナー補佐、佐藤会長、堀川幹事、金子会長エレクトの5名で懇談会がスタートしました。会長からは地区目標の1つでもあります会員増強について、農業関係者も含めて一人でも増強したいとお話がありました。ガバナーからは、少人数のクラブの取りくみ方や活動のユニークな例をお話しされ、むしろ少人数のクラブでなければ出来ない、プラスの面が多くあるのでは、とお話があり、当クラブとしても何かほっとした気持ちになりました。

午前11時からは会員全員(全員委員長)出席のクラブ協議会が始まりましたが、アツという間に終わりました。



例会は、通常の12時15分より早めの12時に公式訪問例会を始めました。食事の後、ガバナーより、レイ・クリンギンスミスRI会長のメッセージと、今年度のテーマについてお話を頂きました。その他、財団、ポリオ、CLP、ガバナー研修のお話、RI会長が伊藤義郎RI元理事と同期だった等、時間が少し足りなかったのではと思うくらいでした。最後に皆川ガバナー補佐からのコメントがあり、「少人数の蘭越ロータリークラブの灯を消さないで、これからも活動を続けて下さい」というお話を頂き、公式訪問例会を終了しました。

小樽ロータリークラブ

8月3日(火)

8月3日に佐々木正丞ガバナーと第6グループ皆川岩保ガバナー補佐をお迎えして公式訪問が行われました。会長・幹事会では、ガバナーより、RIと地区の活動と現状を説明され、会長からは、当クラブの現状説明(在籍10年未満51%、平均年齢57歳)のほか、2年目に入ったCLPの経過と、77年のクラブの歴史・伝統といったものの継承のあり方などについても話し合われました。

クラブ協議会では、各委員長より今年度の活動方針や、現在までの取組状況についての説明を行い、ガバナーからひとつひとつ示唆に富んだ講評を頂きました。

例会では、ガバナーより、本日入会の2名の新会員にバッジを授与され、新会員にとっては記憶に残る事でしょう。講話では、RI会長のお話と5大奉仕部門のお話をされ公式訪問は終了いたしました。



余市ロータリークラブ

8月4日(水)

8月4日、佐々木ガバナー、皆川ガバナー補佐をお迎えしての公式訪問という事で、それに先立ち10時より、会長、副会長、幹事、オブザーバー出席として副幹事を含めましてガバナーと懇談いたしました。ポリオ、CLPなど詳しく説明していただきました。11時からは各委員長との協議会がありまして、和やかに時間を過ごすことができました。

12時30分からの公式訪問では、クリンギンスミスRI会長の考え方やRIのテーマ、強調事項などが詳しく説明され、また、ロータリー財団の改革にもふれられました。地区の3つの目標についても丁寧に説明され、特にCLPの重要性について熱く語られました。最後に1クラブ1000ドルの寄付についても協力要請がなされ、短い時間ではありましたが、とても有意義な時間を過ごすことができました。



岩内ロータリークラブ

8月5日(木)

8月第一週「佐々木正丞ガバナー公式訪問」は第6グループ内4クラブめの訪問。5日、皆川岩保第6グループガバナー補佐と岩内ロータリークラブへ。

佐々木ガバナー、岩内町は初めての訪れとのこと。岩内と云えば1954年(昭和29年)9月の洞爺丸台風時の“岩内大火”(全家屋の80%焼失)の印象が強く残っているとので「会長・次年度会長・幹事懇談会」がスタート。

「クラブ協議会」、「通常例会」にて岩内RC40代、若さの吉田会長に期待感。今、ロータリーはクラブが主体。決定権はクラブ会長にあり。たたくむ事無く積極的にリーダーシップを発揮して貰いたい。

ロータリーとは何か。何をやる団体なのか。ロータリー以外の人に簡潔に言えることは難しいが広報委員会のより積極的な活動の必要を感じているとの激励を受け、公式訪問を終了致しました。

10月の地区大会、12月1日最後の公式訪問まで体調に十分留意されますよう。



深川・妹背牛ロータリークラブ

8月17日(火)

8月17日(火)佐々木ガバナー・實藤ガバナー補佐をお迎えし、深川・妹背牛ロータリークラブ合同公式訪問が行なわれました。午前10時からクラブごとの会長・幹事会、11時30分から合同クラブ協議会、12時30分から合同例会がおこなわれ、佐々木ガバナーから「妹背牛・深川とも素晴らしいクラブですのでそのよさを生かして頑張ってください」とのお言葉を頂きました。また、合同例会では、財団の重要性や国際的な視野に立った講話もいただき、有意義な公式訪問となりました。例会終了後深川市、山下市長へ表敬訪問をし、一日の日程を終えました。



羽幌・小平・留萌ロータリークラブ

8月18日(水)

平成22年8月18日(水)、恒例により羽幌・小平・留萌の3ロータリークラブ合同で例会を羽幌クラブをホストとして羽幌町にて開催し、佐々木正丞ガバナー、實藤吉信第1グループガバナー補佐をお迎えし、80名の出席の下盛会裡に終了致しました。

合同例会に先立ち合同会長・幹事会、その後5大奉仕委員長を加えての合同クラブ協議会を開催し、各クラブの活動計画の報告、現状と課題等について積極的な意見交換が成されました。

佐々木正丞ガバナーからは、CLP、DLPの取り組み状況、会員増強の重要性等について貴重な講話を頂戴し、会員は熱心に耳を傾けておりました。



留萌RC



小平RC



羽幌RC



新入会員のご紹介

(敬称略)



滝川RC
伊藤 禎哲
7月1日入会
保険代理業



滝川RC
鈴木 勝夫
7月1日入会
税理士



滝川RC
松岡 高志
7月1日入会
人材育成



岩内RC
福嶋 尚人
7月5日入会
印刷



岩内RC
大房 孝宏
7月5日入会
電気事業



羽幌RC
地島 耕二
7月29日入会
人物写真



小樽RC
氏家 和彦
8月3日入会
電力供給



小樽RC
坂井 章
8月3日入会
商業都市銀行



えりもRC
国本 昌一
8月5日入会
娯楽業



えりもRC
東川美夜子
8月5日入会
スナック経営



苫小牧RC
越山 明裕
8月6日入会
新聞発行



苫小牧RC
大杉 秀樹
8月6日入会
電気事業

訃報

謹んでお悔やみ申し上げますとともに
心からご冥福をお祈り致します



北川 武雄 名誉会員 (長万部RC)

2010年7月27日ご逝去(享年84歳)

【ロータリー歴】 1968年2月 入会
1992~1993年度 会長
2005年7月より 名誉会員

ロータリー財団へのご協力に感謝申し上げます

◆ マルチプル・ポール・ハリス・フェロー			
札幌RC	佐々木正丞	会員(5回)	7月 2日
札幌東RC	白崎 繁仁	会員(5回)	7月 9日
札幌北RC	竹原 巖	会員(3回)	8月27日
札幌西北RC	大島 利一	会員(4回)	8月27日
小樽銭函RC	藤田 政昭	会員(1回)	8月13日
◆ ポール・ハリス・フェロー			
小樽銭函RC	藤中 博文	会員	8月13日
小樽銭函RC	江刺家俊輔	会員	8月13日
小樽銭函RC	嶋谷 公幸	会員	8月13日
小樽銭函RC	長尾 繁範	会員	8月13日
小樽銭函RC	藤川 正二	会員	8月13日
小樽銭函RC	濱田 洋幸	会員	8月13日
小樽銭函RC	阿部 益一	会員	8月13日
小樽銭函RC	多田 武夫	会員	8月13日
小樽銭函RC	舛井 齊	会員	8月13日
小樽銭函RC	千葉 悦子	会員	8月13日
函館RC	室田 浩三	会員	8月 6日
◆ ベネファクター			
札幌RC	佐々木正丞	会員	7月 2日
札幌東RC	白崎 善太	会員	8月20日

米山記念奨学会へのご協力に感謝申し上げます

◆ 米山功労者			
留萌RC	田中 公一	会員(10回)	7月14日
札幌RC	佐々木正丞	会員(5回)	7月 1日
札幌西北RC	大島 利一	会員(2回)	7月30日
浦河RC	富田 輝次	会員(2回)	7月28日
函館五稜郭RC	阿彦 治	会員(3回)	7月 2日
札幌北RC	竹原 巖	会員(11回)	8月12日
札幌西RC	森谷 明弘	会員(8回)	8月 4日
新札幌RC	秦 温信	会員(1回)	8月31日
新札幌RC	伊藤 豊	会員(2回)	8月31日
新札幌RC	石黒 光男	会員(2回)	8月31日
小樽南RC	吹越 範義	会員(3回)	8月 9日
伊達RC	平口 泰敏	会員(1回)	8月 4日
伊達RC	栗本 茂生	会員(1回)	8月 4日
登別RC	寺島紀子夫	会員(1回)	8月17日
登別RC	上田 博子	会員(1回)	8月24日
◆ 米山功労クラブ			
札幌西RC		23回	7月27日
函館五稜郭RC		19回	7月 2日
伊達RC		9回	8月 4日

文庫通信



「ロータリー文庫」は日本ロータリー50周年記念事業の一つとして1970年に創立された皆様の資料室です。

ロータリー関係の貴重な文献や視聴覚資料など、2万余点を収集・整備し皆様のご利用に備えております。閲覧は勿論、電話や書信によるご相談、文献・資料の出版先のご紹介、絶版資料についてはコピーサービスも承ります。また、一部資料はホームページでPDFもご利用いただけます。

クラブ事務所にはロータリー文庫の「資料目録」を備えてありますので、ご活用願います。以下資料のご紹介を致します。

地区大会報告書より

◎ 「運命とロータリーの未来」	ビチャイ・ラタクル	2010 12p (D.2670)
◎ 「よきロータリアン 指導者としてのロータリアン」	渡辺好政	2010 14p (D.2710)
◎ 「ロータリー財団」	北 清治	[2010] 5p (D.2560)
◎ 「ロータリーの原点を知る『決議23-34号』-パネル・ディスカッション」	安孫子貞夫 他	[2010] 13p (D.2800)
◎ 「世界と高知 会員の状況」	杉谷卓紀	2010 5p (D.2670)
◎ 「江戸時代の日本に学ぶもの」	徳川恒孝	[2010] 5p (D.2560)
◎ 「これからの日本」	小泉純一郎	2010 9p (D.2630)
◎ 「落語でお伊勢参り」	桂 文我	2010 6p (D.2630)

上記申込先：ロータリー文庫 [コピー/PDF]

ロータリー文庫

〒105-0011 東京都港区芝公園2-6-15 黒龍芝公園ビル3階 TEL(03)3433-6456 FAX(03)3459-7506
開館/午前10時~午後5時 休館/土・日・祝祭日 <http://www.rotary-bunko.gr.jp>

地区カレンダー（10月・11月）

10月 職業奉仕月間・米山月間		11月 ロータリー財団月間	
1(金)	第3グループIM(当別)	1(月)	
2(土)		2(火)	公式訪問(白老RC)
3(日)		3(水)	文化の日
4(月)		4(木)	公式訪問(芦別RC)
5(火)	公式訪問(札幌はまなすRC、北広島RC)	5(金)	
6(水)	公式訪問(新札幌RC)	6(土)	函館ローターアクトクラブ創立40周年記念式典(函館)
7(木)	公式訪問(苫小牧東RC)	7(日)	
8(金)		8(月)	
9(土)	ローターアクト地区協議会(千歳)	9(火)	公式訪問(伊達RC)
10(日)		10(水)	
11(月)	体育の日	11(木)	公式訪問(岩見沢RC)
12(火)		12(金)	
13(水)		13(土)	
14(木)		14(日)	第1グループIM(羽幌)
15(金)	地区大会記念ゴルフ大会(北広島)	15(月)	
16(土)	地区年次大会(札幌)	16(火)	公式訪問(苫小牧北RC)
17(日)	地区年次大会(札幌)	17(水)	
18(月)		18(木)	公式訪問(札幌東RC)
19(火)	公式訪問(札幌清田RC)	19(金)	公式訪問(苫小牧RC)
20(水)	公式訪問(恵庭RC)	20(土)	
21(木)	公式訪問(札幌西北RC)	21(日)	
22(金)	公式訪問(札幌幌南RC)	22(月)	
23(土)		23(火)	勤労感謝の日
24(日)		24(水)	ロータリー財団地域セミナー(大阪)
25(月)		25(木)	第2回ガバナー・エレクト研修セミナー(大阪)
26(火)	公式訪問(赤平RC)	26(金)	ロータリー研究会(大阪)
27(水)	公式訪問(砂川RC)	27(土)	ロータリー研究会(大阪) 赤平ローターアクトクラブ創立35周年記念式典(赤平)
28(木)	公式訪問(滝川RC)	28(日)	
29(金)		29(月)	公式訪問(札幌南RC)
30(土)		30(火)	公式訪問(札幌西RC)
31(日)			

2010年10月のロータリーレート 1ドル86円

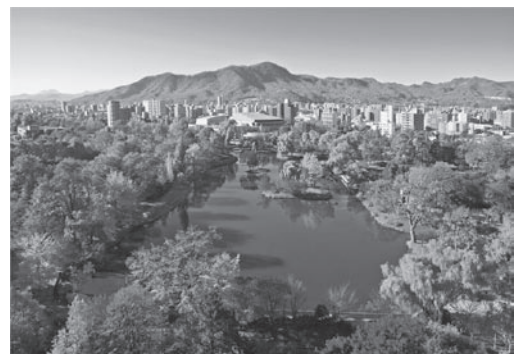
出席率・会員数

グループ	クラブ名	例会数	会員数				出席率
			2010.7.1	2010.8.31	増減	内女性	
1	深川	4	33	33	0	1	86.51
	羽幌	4	49	50	1	1	86.46
	妹背牛	4	8	10	2	0	82.50
	小平	3	11	11	0	0	90.91
	留萌	5	43	44	1	3	82.04
	小計			144	148	4	5
2	赤平	4	31	31	0	0	74.15
	芦別	4	37	37	0	0	77.08
	砂川	3	51	51	0	0	97.33
	滝川	4	91	94	3	2	78.00
	小計			210	213	3	2
3	美唄	4	35	36	1	0	87.89
	江別	3	32	31	-1	1	94.62
	江別西	4	25	26	1	3	91.30
	岩見沢	3	81	83	2	0	90.94
	岩見沢東	4	27	28	1	4	86.90
	栗沢	4	23	23	0	1	96.60
	栗山	4	25	27	2	2	99.00
	当別	4	30	30	0	0	82.33
	小計			278	284	6	11
4	札幌	3	115	120	5	0	97.10
	札幌あけぼの	3	13	13	0	1	100.00
	札幌はまなす	4	18	18	0	4	91.67
	札幌北	4	35	35	0	6	91.91
	札幌モーニング	3	51	51	0	0	76.84
	札幌西	4	56	56	0	5	90.15
	札幌西北	3	35	35	0	5	96.90
	札幌手稲	3	34	34	0	2	87.26
	小計			357	362	5	23
5	札幌東	3	109	108	-1	0	99.02
	札幌清田	4	18	18	0	4	100.00
	札幌幌南	3	56	58	2	0	100.00
	札幌真駒内	4	26	26	0	3	100.00
	札幌南	4	74	75	1	0	99.67
	札幌大通公園	4	11	11	0	2	72.70
	札幌セントラル	4	10	10	0	6	75.00
	新札幌	3	28	28	0	3	85.98
小計			332	334	2	18	91.55
6	岩内	3	17	18	1	0	88.23
	倶知安	4	37	37	0	4	77.00
	小樽	4	68	70	2	0	86.11
	小樽南	3	74	76	2	2	84.48
	小樽銭函	4	23	23	0	2	72.00
	蘭越	5	9	9	0	0	100.00
	余市	3	41	41	0	3	89.00
小計			269	274	5	11	85.26

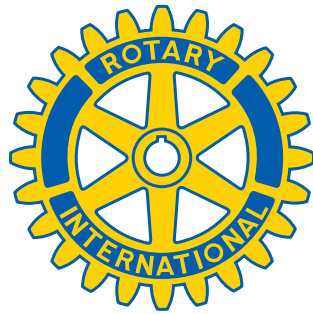
8月出席率・会員増減数

クラブ数	73クラブ
期首会員数	2,633人
当月末会員数(女性)	2,687人(109人)
増加会員数	54人
当月平均出席率	86.23%

グループ	クラブ名	例会数	会員数				出席率
			2010.7.1	2010.8.31	増減	内女性	
7	千歳	3	54	57	3	2	70.17
	千歳セントラル	4	34	34	0	1	82.00
	恵庭	3	44	44	0	2	82.54
	北広島	5	11	12	1	0	90.00
	長沼	4	20	20	0	3	89.30
	由仁	3	9	9	0	1	92.59
小計			172	176	4	9	84.43
8	えりも	4	22	24	2	1	94.71
	三石	4	14	15	1	2	86.60
	様似	4	23	23	0	1	79.00
	静内	4	74	75	1	1	83.90
	浦河	4	35	34	-1	2	100.00
	小計			168	171	3	7
9	伊達	5	56	57	1	0	80.70
	室蘭	4	42	46	4	0	90.45
	室蘭東	3	38	38	0	0	78.40
	室蘭北	4	38	38	0	3	100.00
	登別	4	31	32	1	1	84.38
	洞爺湖	4	7	8	1	0	78.60
小計			212	219	7	4	85.42
10	函館	3	82	86	4	0	77.67
	函館亀田	5	35	38	3	2	93.51
	森	4	39	39	0	0	70.50
	七飯	4	14	14	0	0	78.00
	長万部	4	8	8	0	0	81.25
	函館セントラル	4	29	30	1	2	66.90
小計			207	215	8	4	77.97
11	江差	4	14	14	0	1	77.27
	函館五稜郭	3	45	46	1	0	99.24
	函館東	4	44	47	3	6	85.05
	函館北	3	25	25	0	0	94.67
	北斗	3	17	18	1	1	54.30
	松前	4	3	3	0	0	66.00
小計			148	153	5	8	79.42
12	白老	4	29	29	0	1	82.00
	苫小牧	3	53	55	2	2	74.17
	苫小牧東	4	25	25	0	3	88.00
	苫小牧北	4	29	29	0	1	97.35
	小計			136	138	2	7
合計			2,633	2,687	54	109	86.23



表紙：中島公園の紅葉全景
撮影：(株)札幌振興公社 今野哲郎



ROTARY INTERNATIONAL
DISTRICT 2510

2010-2011

GOVERNOR

MASATSUGU SASAKI

地域を育み、大陸をつなぐ